

臨地実習【看護の統合と実践】

所属/担当教員	衛生看護学院 看護科 教員		
対象学年/開講時期	第3学年/後期	単位数	2単位
履修の目的	看護チームの一員として看護管理の視点を持ち、統合した看護実践能力を養うとともに、看護師としての自覚と責任を培う。		
授業の形式	臨地実習		
授業評価の基準等	出席状況および実習状況を評価表に基づいて総合的に評価する。		
教科書・参考図書	これまでの看護全般の講義で使用したテキストおよび資料		

【授業計画・内容】

<p>実習目標</p> <ol style="list-style-type: none">1) 病院および病棟の看護管理の実際を理解する。2) 看護チームにおけるメンバーおよびリーダーの役割を理解する。3) 複数の患者の健康状態に合わせた看護援助を、優先順位や時間管理を踏まえてチームと協力しながら安全に実施できる。4) 夜間における患者の状況や看護師の対応を知る。5) 病院の医療安全（感染対策）、地域医療連携の実際について理解できる。 <p>実習内容（詳細については実習要綱の「看護の統合と実践」を参照）</p> <p>実習施設：平鹿総合病院</p> <p>実習方法：</p> <ol style="list-style-type: none">1) 管理実習：看護部 1日間：具体的な日程は実習計画表により行動する2) 病棟管理：各病棟 1日間：可能であれば1日間、看護師長と行動を共にする3) 病棟実習：各病棟 6日間<ol style="list-style-type: none">①リーダー看護師の見学実習 1日間②チームメンバー看護師の見学実習 2日間③複数受け持ち：各病棟 2日間④夜間病棟：各病棟 1日間（夜間実習の翌日は休みとする）
